

加九十九里町 議会だより

No.4

令和2年6月1日発行

開かれた議会をめざす

目次

- ◆ 令和2年度予算 p2~3
- ◆ 3月定例会概要、主な議案 p4
- ◆ 一般質問 p5~13
- ◆ 3月定例会審議結果 p14~15

表紙

「しぶき」
写真提供者「九十九里町写友会」

活力ある産業振興と交流・連携のまちづくり

675
万円

財源内訳：県675万円

農業次世代人材投資資金

新規就農者を支援します。

1364
万円

財源内訳：町14万円
基金繰入1350万円

いわしの交流センター改修工事

海の駅九十九里の床を改修します。

健やかにとともに助け合い支え合いのまちづくり

208
万円

財源内訳：町208万円

子ども医療費助成事業 高校生等医療費扶助

高校生等まで対象を拡充します。(8月から)

67
万円

財源内訳：基金繰入67万円

こども園を活用した教育・ 保育環境の充実

体操教室に加え、英語教室を実施します。

快適で暮らしの安全・安心のあるまちづくり

192
万円

財源内訳：基金繰入192万円

定住化の促進

移住者の住宅購入などを助成します。



※予算額は、万円未満切り捨て

令和2年度 予算



海が育む豊かな自然を未来につなぐまちづくり

27
万円

財源内訳：基金繰入27万円

体験を通じた児童・
生徒の教育環境の充実

くじゅうくりみらいリーダー育成事業を
実施します。(千葉工業大学との連携など)

266
万円

財源内訳：基金繰入143万円
助成金123万円

民俗芸能の保存と継承活動の推進

郷土芸能まつりを開催します。

各会計の予算状況

会 計 名		令和2年度当初予算	令和元年度当初予算	対前年度比較	
				増減額	増減率
一 般 会 計		55億2800万円	51億8000万円	3億4800万円	6.7%
【特別会計】	給食事業会計	1億3900万円	1億4300万円	△400万円	△2.8%
	国民健康保険会計	21億6800万円	21億9700万円	△2900万円	△1.3%
	後期高齢者医療会計	2億2500万円	1億9900万円	2600万円	13.1%
	介護保険会計	15億7700万円	15億5000万円	2700万円	1.7%
	病院事業会計	5億5678万円	6億1275万円	△5597万円	△9.1%
	農業集落排水事業会計	1億2800万円	1億4100万円	△1300万円	△9.2%
【企業会計】ガス事業会計		4億5030万円	4億2299万円	2731万円	6.5%
会 計 総 額		107億7208万円	104億4574万円	3億2634万円	3.1%

※万円未満切り捨て

一般会計からの繰出金

給食事業特別会計	9140万円
国民健康保険特別会計	1億2925万円
後期高齢者医療特別会計	6082万円
介護保険特別会計	2億4572万円
病院事業特別会計	1億7999万円
農業集落排水事業特別会計	9807万円
合 計	8億525万円

※万円未満切り捨て



詳しくは広報くじゅうくり4月号、
町ホームページをご覧ください。

新たな変化を

～九十九里町の未来へつなぐ～

3月定例会

会期 3月4日～19日

令和2年3月定例会は、町長から提出された追加議案を含む29件、請願1件が審議され、すべて原案通り可決、承認、同意されました。
請願については、採択となり執行機関へ通知しました。

可決した主な議案

本定例会で可決された議案の中から、町議会が注目した内容を紹介します。

議案第16号

九十九里町私法上の債権の放棄に関する条例の制定について

○制定理由

町が保有する債権の適正管理を図るため、消滅時効の完成や死亡などにより徴収することが実質的に不可能、困難な私債権を放棄し、未回収債権の縮減のため制定するものです。

○施行期日

公布の日から

(令和2年3月9日)

議案第24号

九十九里町放課後児童健全育成事業実施条例の一部を改正する条例の制定について

○改正理由

放課後児童健全育成事業(学童保育)について、対象児童引き上げに伴いクラブの名称を改めるため条例の一部を改正しました。

○改正内容

《改正前の名称》

とようみ1・2・3クラブ
かたかい1・2・3クラブ
くじゅうくり1・2・3クラブ



《改正後の名称》

とようみ学童クラブ
かたかい学童クラブ
くじゅうくり学童クラブ

○施行期日

令和2年4月1日

選挙管理委員会委員 および補充員の選挙

任期満了に伴う選挙管理委員会委員および補充員の選挙が行われ、議長の指名推選により、次のとおり決定しました。

◎選挙管理委員会委員

石田 司 氏

戸村 義子 氏

櫻井 保夫 氏

鈴木 智 氏

◎補充員

高橋 徳兵衛 氏

斉藤 益胖 氏

清水 マサ子 氏

秋葉 富士子 氏

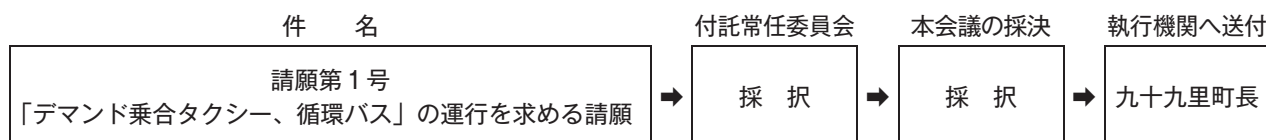
○任期

令和2年4月1日から
令和6年3月31日まで

請願 1 件を採択

3月定例会に提出された請願1件は、文教民生常任委員会へ付託され審査されました。結果は下記のとおりです。

議長名で執行機関へ請願を送付し、その処理の経過および結果の報告を請求しました。





九十九里町の ここが聞きたい

一般
質問

3月定例会

8人の議員が町政を問う



古川 徹 議員 p6

- ◆防災行政無線について
- ◆人口増の施策について

善塔 道代 議員 p7

- ◆健康増進について
- ◆認知症対策について
- ◆新総合計画策定について
- ◆マイナンバーカードを活用した取り組みについて

谷川 優子 議員 p8

- ◆防災対策について
- ◆地域公共交通について
- ◆東千葉メディカルセンターの運営について

鎗田 貴俊 議員 p9

- ◆次期「まち・ひと・しごと創生総合戦略」の策定構想について
- ◆役場庁舎の耐震診断結果にかかる今後の対応について

荒木かすみ 議員 p10

- ◆多様な困難に直面する女性への支援について
- ◆地域共生社会に向けた包括的支援について
- ◆河川・側溝の維持管理について
- ◆災害時における電気・通信システムの構築について

西村 みほ 議員 p11

- ◆子どもたちの教育環境の充実について
- ◆ふるさと納税制度について

細田 一男 議員 p12

- ◆県道飯岡一宮線に架かる作田川架橋の建設計画について
- ◆防災会議の設置、運営について
- ◆防災（津波）対策に対する防潮堤の建設計画について
- ◆防災対策について
- ◆東千葉メディカルセンターの運営状況について

浅岡 厚 議員 p13

- ◆津波対策事業の進捗状況について

※紙面の都合により掲載できなかった質問内容は、町のホームページからご覧いただけます。

九十九里町 議会会議録

検索



ふるかわ とおる 議員
古川 徹

町民に確かな情報伝達
と道路インフラ整備等
で定住移住人口増を！

防災行政無線

問 新規整備により情報が聞こえづらいとの問題があるが、4億3千万円強の費用対効果は。

答 【町長】 整備にあたりましては、電波試験に基づき設計し、限られた財源の中で、最適な無線機器を選定し、住民への迅速

な情報伝達を第一に考え、整備に努めたところです。

答 【総務課長】 町内隅々まで電波が届く、総合的な情報伝達ができるよう努めました。



問 屋内戸別受信機の受信ができない地域の対策は。

答 【町長】 町内すべての地域で受信ができるよう、電波の伝達範囲を実測調査したうえで、設計を組み整備しております。

戸別受信機から放送が聞こえない、または、聞こえづらいなどの問い合わせがありました場合は、個別に訪問し、設置状況を確認し、改善に努めております。

問 整備後の住民アンケート実施は。

答 【町長】 同報系防災行政無線の整備は、平成28年度から平成30年度までの3ヵ年計画で実施しました。

整備後の住民アンケートは実施しておりませんが、住民の皆さまからの問い合わせや相談につきましては、内容に応じ個別に対応しているところです。

答 【総務課長】 今後、機器の状況等について住民の意見が重要だと認識した場合については、アンケートの実施についても考えていきたいと思えます。



人口増の施策

問 定住移住人口増に向けた道路インフラ整備の施策は。

答 【まちづくり課長】 東金・九十九里有料道路と高速道路との連結は、観光面や地域住民の日常生活の向上という観点から、利便性やアクセスの向上が図れると考えられるので、引き続き関係者に働きかけてまいります。

問 空き家バンクの効果は。

答 【町長】 移住相談会の問い合わせや相談も年々増加し効果をあげているので、今後も制度周知を図ってまいります。

問 結婚活動の取り組み方は。



答 【町長】 より多くの方々の出会いの場として有意義な事業になるよう努めてまいります。

健康増進のための健康ポイント事業

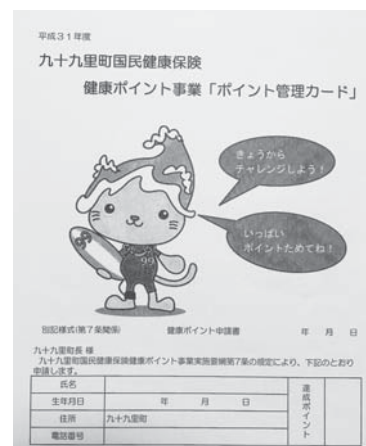
問 健康づくりを促進する健康ポイント事業の実績は。

答 【町長】 国民健康保険被保険者の健康増進と特定健診の受診など、健康づくりの動機づけや定着化を図ることを目的に、令和元年5月から事業を始め、参加者は38名でした。

町民に寄り添った福祉を！



ぜんとう みちよ
善塔 道代 議員



問 全町民に対してポイント事業の実施は。

答 【町長】 国民健康保険事業として実施している取り組みが、被保険者にどのように受け入れられているのか、実施した結果どのような効果があったのか十分に検証したうえで、町民全体を対象とすることについて検討します。

見当識障害(徘徊)者のための認知症対策

問 認知症で徘徊または徘徊のおそれがある高齢者などの早期発見・保護のため、杖や靴、衣服などに貼る「見守りQRコードシール」の無料配布は可能か。

答 【町長】 町では、見当識障害者を保護することはもとより、ご家族の心配や不安を和らげることを目的として、地域ぐるみの見守りにより、

発見、保護、家族への引き渡し迅速に行える「見守りシール」の導入に向け、準備を進めているところであります。



新総合計画の取り組み状況

問 第5次九十九里町総合計画を策定するにあたり、九十九里町まちづくりアンケートが実施されました。その中の交通システムの調査結果は。

答 【町長】 ①「公共交通機関がなく移動に困ったことがあるのかどうか」について、「困っている」は45・1%、「困っていない」は51・5%、無回答が3・4%。②「路線バスの利用目的について」で、「バスは利用しない」が64%と最も多く、次いで「通院・病院への見舞い」が12・9%、「買

い物」が12・7%。

③「新しい交通システムを導入した場合の賛否について」は「賛成」が68・6%、「反対」が6・8%、「わからない」が21・9%という結果です。

問 アンケートの結果でわかるように、多くの住民が交通システムの導入を望んでおります。今後の計画は。

答 【企画財政課長】 令和2年度に公共交通会議を設置し、地域にあった交通の問題について協議をしていきます。

問 SDGs(持続可能な開発目標)の取り組みは。

答 【町長】 SDGsは、国においても重要政策課題の一つに位置付けられております。このため、地方自治体においても持続可能な地域社会を築くという観点から、次期総合計画においても、SDGsの理念をどのように反映できるか、総合審議会などの意見を聴きながら検討を進めていきます。

1日も早い「デマンド
乗合タクシー・循環
バス」の実現を！



たにかわ ゆうこ 議員
谷川 優子

防災対策は

問 防災会議では、津波対策はどのように審議されているのか。

答 【町長】 町では、「災害対策基本法第16条」に基づき、地域防災計画の策定や、地震・津波、風水害に対して防災対策に努めます。津波対策は県が実施する事業のため、本町の防災会議では審議はされません。

問 基本法では重要事項を審議することになっているが、重要事項の中に津波対策も入っているのではないか。

答 【町長】 国や地方公共団体など、それぞれの防災責務や防災計画の作成、災害に対する予防と災害発生時の応急対策や復旧対策について定められております。

問 町全体の津波対策について住民に周知しているのか。

答 【町長】 会議で審議された計画案は、パブリックコメントを実施しています。また、策定された地域防災計画については、町ホームページに掲載するなど、住民に周知を図っています。

地域公共交通は

問 交通弱者対策について町はどのように考えているのか。

答 【町長】 アンケート調査やワークショップのなかでも、公共交通の充実を求める要望が多く求められています。このため来

年度予算に公共交通関連事業費を計上し、交通弱者対策を検討していきます。

問 住民は1日も早いデマンド乗合タクシーの実現を求めています。そのための計画や試算はどのようになっているのか。

答 【町長】 現在、公共交通を実施している自治体の状況は把握しています。具体的な計画について、令和2年度より外部の有識者を含めた公共交通会議の中で、交通弱者対策を検討していきます。



東千葉メディカルセンターの運営状況は

問 東千葉メディカルセンターの今後の財務見通しについて。

答 【町長】 東千葉メディカルセンターの運営状況は、入院・外来患者数などは前年度実績を上回っています。しかし、財務状況は前年計画値を若干下回って

いて、人件費などの経費が増加したことにより厳しい状況にあります。



問 県交付金の「整備事業基金残高」はどのようになっているのか。

答 【町長】 今年度末において県から東金市・九十九里町に、61億2800万円が交付されています。残高は42億9000万円ですが、メディカルセンターに37億1700万円貸し付けていて、預金が5億7300万円となっています。

次期「まち・ひと・しごと 創生総合戦略」の策定構想は

問 現在の総合戦略終了を踏まえ、人口減少対策として掲げた3つの基本目標の総体的な検証結果はどうか。

答 【町長】 本町の人口減少対策の計画である総合戦略は、第5次総合計画と計画期間の整合性を図る必要から、計画期間を1

人口減少対策にも 住民意見の反映を！



たかとし 貴俊 議員
や り 田 鐘

年間延長することとしたところ
です。

この総合戦略では3つの基本
目標と42の事業を展開しており、
これらの効果検証は、新年度に
開催します総合戦略審議会に諮
るとともに、その評価結果を次
期総合戦略に反映させてまいり
ます。

問 新たな総合戦略の策定期間は
いつか。また現在の内容を継続
活用するのか、または新たな目
標を組み入れるなど再検討を行
うのか。

答 【町長】 新たな総合戦略は令
和2年度に策定を予定しており
ますが、現在の取り組み内容の
事業評価を踏まえ、効果があつ
たものについては継続し、そう
でないものは廃止や新たな取り
組みを検討してまいります。

問 今後の総合戦略策定にあたり、
ワークショップなど住民参加の
手法を取り入れる考えはあるか。

答 【町長】 次期総合計画策定に

あたり、住民の皆さまの意向を
把握するため、新たに「町民ワ
ークショップ」や若い世代を対
象とした「未来ワークショップ」
を開催し、人口減少問題に対す
る対策も提起いただきました。
今後は、これら住民の皆さまの
意向も踏まえて次期総合戦略を
策定してまいります。

役場庁舎の耐震診断結果に かかる今後の対応は



問 現庁舎の改修または建て替え
などの意思決定は、いつまでに
行う考えか。

問 意思決定のプロセスは、庁内
組織など非公開で行うのか、ま
たは住民参加など協働方式で行
うのか。

答 【町長】 前記二つの質問は内
容が関連しますので、一括して
お答えいたします。

町内部の意思決定としては、
本年2月、町公共施設等マネジ
メント推進本部会議において、
新庁舎を建設する手法が最適で
あるとの結論に至りました。

今後は、町民の皆さまや有識
者等を交えた検討組織を設立し、
町内部の方針をたたき台に検討
いただきながらスピード感を持
って進めてまいります。

問 概算見積額・工事期間・財源
等総合的に見て、計画主体とし
ていずれの対応に実効性がある
と判断するか。

答 【町長】 マネジメント推進本
部会議では、「可能な限りコス
トを縮減した、コンパクトな庁
舎を新たに建設する。」との結論
に至ったところです。



荒木 かすみ 議員

男女共同参画社会 のなかで生き抜く 女性の支援を！

多様な困難に直面する女性 の支援を

問 昨今、子どもの虐待や家庭内暴力など報道でも多く取り上げられておりますが、多様な困難に直面する女性への支援について町の対策は。

答 【町長】 地域の配偶者暴力相談支援センターである山武健康福祉センターや、警察署などの関係機関と情報を共有すると

もに、状況に応じ安全な居場所の確保、生活支援など連携を図りながら対応しています。

問 親と子のワンストップ支援センターの設置は。

答 【社会福祉課長】 町の子育て支援係において、DVと児童虐待の両方、大人と子どもの支援にあたっています。DVと児童虐待は関連性が非常に高い事案であり、関係各署との連携を密に今後も必要な支援に当たってまいります。



地域共生社会に向けた包括 的支援を

問 「人生100年」と言われる中で高齢者を支える介護支援人材の確保は。

答 【町長】 介護業界の人材不足は深刻な状況にあり、深刻の度合いはさらに深まることが懸念

されています。本町では介護予防や生活支援を中心にボランティア活動の輪を広げてきました。今後大きなテーマの一つとして検討してまいります。



問 介護人材養成の補助制度は。

答 【健康福祉課長】 千葉県福祉人材センターにおいて介護に関する資格のない50歳以上の方で介護職を希望する方に、介護職員初任者研修の受講料の一部を補助しています。

河川・側溝の維持管理は

問 河川については、緊急浚渫推進事業を活用されているのか。産業道路側溝の維持管理、今後の取り組みは。

答 【町長】 昨年の台風19号を契機に令和2年度から6年度まで地方債の特例措置が講じられる

「緊急浚渫推進事業」が計画されています。真亀川・作田川の浚渫については、千葉県に確認したところ、事業の活用を検討しているとのことです。産業道路など付近の冠水対策としての側溝については引き続き排水路清掃の要望を県に働きかけてまいります。

災害時における電気・通信 システムの構築は

問 町内にあっても被害の少ないところと、いつまでも電気が回復せず、困難な状態が続いたところとの格差がありました。情報の伝達にもっと良い方法はなかったか。

答 【町長】 町では、住民への情報伝達を、より確実に行うため、防災行政無線や町ホームページ、安全安心メール、ツイッターなどを活用し、幅広い方法での周知活動に努めたところでございますが、今後とも、適時、適切な住民への情報伝達に努めてまいります。

子どもたちの教育環境の充実を

問 新年度を迎え、教育環境の充実を図るための本町の取り組みは。

答 【教育長】 現在、国では「GIGA（ギガ）スクール構想の実現」を掲げ、学校における高速大容量のネットワーク環境と、義務教育段階における一人一台端末の整備について国庫補助金

地域のたからで
ある子どもたち
のために！



にしむら
西村 みほ 議員

の予算が計上されました。

町では初段として校内の高速大容量ネットワーク環境整備を計画しております。併せて、ICTを効果的に授業で使えるための教職員の研修にも取り組めます。膨大な知識や情報の中から必要なものを主体的に選び取り、活用できる情報活用能力や創造力の育成に努めます。

問 他市町村より特化した取り組みは今年度行わないのか。

答 【教育委員会事務局主幹】 町の子どもたちの生きる力の育成、学力の向上を大きな柱として考えております。

令和2年度の小学校の新学期指導要領完全実施に向け、移行期間である令和元年度では、小学校3・4年生の外国語活動、小学校5・6年生の外国語科にあたり、全ての授業にALTを派遣し、学級担任と共に児童を指導しております。また学級担任の指導力向上のために、職員の向けの外国語指導の研修を実施してきました。

令和2年度では、さらに県教

育委員会に対して、外国語指導の専科教員の配置を要請しております。

配置となった場合は、この専科教員にはALTと共に全小学校の外国語活動と外国語科の授業で指導に当たってもらいます。近隣市町村の小学校児童より外国語授業に関する教育条件はとてよくないと考えております。



問 少子化に伴い、数年後の望ましい学校運営の在り方について検討はされているのか。

答 【教育長】 本町の令和2年度から令和6年度までの児童数は、片貝小学校で175名から122名、豊海小学校で229名から176名、九十九里小学校で130名から118名と減少していく予想です。このような状況を鑑み、教育効果を踏まえた適正規模や学校施設の老朽化などの問題も加えながら、学校施設の個別計画の策定に向けての検討や望ましい学校運営の在り

方について、具体的に検討を進めていく必要性があると考えております。令和2年度早々に、有識者や地域住民代表、学校関係者などを委員として検討委員会を設置し、今後の方向性を検討していきたいと考えております。

ふるさと納税制度

問 ふるさと納税の使い道を積極的に公表するのはいかがか。

答 【町長】 現在、町ホームページおよびふるさと納税ポータルサイトにおいて、ふるさと納税を活用した事業内容について公表しております。自らの寄付が有益な事業に活用されていることが認知されれば、これからも九十九里町に対する思いを深めていただくことにつながるものと考えておりますので、今後もふるさと納税の使途について広く周知してまいります。





ほそ だ かず お 議員
細田 一男

地域に合った防災対策を構築し、災害に強いまちづくり

防災会議の設置、運営は

問 開催された回数と協議内容は。

答【町長】 本町の防災会議は、災害対策基本法第16条の規定により、九十九里町地域防災計画の策定および実施の推進のために設置されております。現行の町地域防災計画を策定するにあたり、平成23年度から平成27年度までに合計4回開催したところです。これら4回の会議では、町地域防災計画について、東日

本大震災以降、国内で発生した大規模災害における対応や教訓をもとに修正された、国および県の防災計画との整合を図るとともに、本町の実情に即した計画に改定することについて、審議したところです。

防災（津波）対策に対する防潮堤の建設計画は

問 漁港付近の防潮堤の建設計画の進捗状況は。

答【町長】 千葉県銚子漁港事務所に確認しましたところ、漁港区域内の作田川左岸側につきましては、現在、施工中のコンクリート被覆堤防の工事が年度内で完了し、作田川との接点部分を残すのみとの回答がございました。また、右岸側片貝海岸隣接部につきましては、漁港内との接点部分を除いて完了予定と伺っております。なお、漁港内につきましては、2月16日に開催された銚子漁港事務所による地域住民および漁業関係者に対する説明会では、県の計画案に対して、合意が得られなかったことから、県では、再度、説明会を行い、合意形成を図っていくことです。

防災対策は

問 台風や大雨などによる、河川（真亀川・作田川）の洪水対策は。

答【町長】 二級河川を管理している千葉県山武土木事務所では、今年度において、真亀川龍宮橋上流部付近、北幸谷川合流部付近の堆積土の掘削を実施中であり、河口部付近、真亀堰付近についても堆積土の掘削を予定し、護岸の補修などの維持管理も含め、洪水対策を実施しております。県に対して、「緊急浚渫推進事業」を活用した堆積土の掘削や護岸の補修など、洪水対策に必要な措置を講じていただけるよう、引き続き要望してまいります。



東千葉メディカルセンターの運営状況

問 厳しい財政状況の中で千葉県の追加財政支援は受けられたが、その後の運営状況は。

答【町長】 東千葉メディカルセンターの第3四半期の運営状況では、入院・外来患者数、救急車による受け入れ患者数はもとより、分娩件数についても前年実績を上回っており、地域の中核病院としての役割を果たしてきていることが伺えます。一方で財務状況については、収益面においては前年実績を上回っているものの計画値を若干下回っており、また費用につきましては、人件費などの経費が増加したことにより前年実績や計画値を上回ったことから差引損益は前年実績・計画値を下回っている状況にあります。

問 山武・長生・夷隅の地域医療圏における医療連携について。

答【町長】 救急に関する周辺自治体からの支援につきましては、病院設立段階から、保健医療圏の団体や山武郡市の首長レベルへの要請を県が主体となつて行うことになっております。今後も、引き続き県とともに検討し、様々な角度から周辺自治体に働きかけてまいりたいと思います。

津波対策事業の進捗状況は

問 町内における海岸部および河川部の事業進捗状況は。

答 【町長】 海岸部の本町区間の築堤については、全体延長約4・5キロメートルのうち約4・1キロメートル完成しております。

また、九十九里有料道路下の開口部対策については、本町内12箇所のうち、8箇所です。

災害に強いまちづくり
津波対策事業の
早期完成を！



あさおか 浅岡 厚 議員

であり、残り4箇所についても、今後工事を実施する予定とこのことです。

河川部については、平成30年度までに堤防の嵩上げおよび陸間の設置が完了し、今後、陸間の監視制御設備工事を実施する予定です。

問 漁港区域の事業計画状況および完成時期を含めた展望は。

答 【町長】 漁港区域内の作田川左岸側につきましては、現在施工中のコンクリート被覆堤防の工事が年度内で完了し、作田川との接点部分を残すのみと伺っております。残りのコンクリート被覆堤防と作田川接点部分の防潮堤については、令和3年度末の工事完了予定と伺っております。また、右岸側片貝海岸隣接部につきましても、漁港内との接点部分を除いて完了予定と伺っております。残りのコンクリート被覆堤防につきましては、令和2年度から令和3年度末の工事完成予定と伺っております。なお、地元住民との合意に至っていない漁港内につきましては、

早期に工事着手ができるよう、引き続き住民への説明を行って行くことと伺っております。



(参考)県から示された3試案のうちの1計画図

問 漁港区域で千葉県が計画している津波対策において不利益を被る方はいるか。

答 【産業振興課長】 特に不利益を被る方はいないと考えますが、漁港使用に際し不便と感ずる可能性はあります。しかしながら漁港を利用する漁協をはじめとする関係者の方々の理解および協力は得られています。

問 事業計画または事業実施にあたり事業者と利害関係者との協議ならびに調整における町のかかり方は。

答 【町長】 河川および海岸ならびに漁港区域内の津波対策事業につきましては、事業主体である千葉県と連携して事業を実施してまいりましたが、今後も引き続き、県と協力しながら、利用者や利害関係者との合意形成を図り、事業の促進に取り組んでまいります。

問 町としての今後の対応および対策は。

答 【町長】 漁港区域内の津波対策事業につきましては、住民の安全・安心な暮らしを守るために、引き続き県に協力し、早期の事業着手に向け、地域住民の皆さまとの合意が得られるよう努めてまいります。



審議結果を公開

議案番号	上 程 さ れ た 議 案 名	議席番号	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14
		議決結果	西村みほ	小川浩安	原田教光	鏑田貴俊	中村義則	古川徹	浅岡厚	荒木かすみ	内山菊敏	善塔道代	細田一男	佐久間一夫	谷川優子	古川明
町長提出議案																
議 案 第 1 号	専決処分の承認を求めることについて 令和元年度九十九里町一般会計補正予算(第 7 号) 総務費を増額し、総額65億1797万 1 千円とする	原案承認	○	○	○	○	○	○	○	○	—	○	○	○	○	○
議 案 第 2 号	令和 2 年度九十九里町一般会計予算 2 ～ 3 ページ参照	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	—	○	○	○	×	○
議 案 第 3 号	令和 2 年度九十九里町給食事業特別会計予算 2 ～ 3 ページ参照	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	—	○	○	○	○	○
議 案 第 4 号	令和 2 年度九十九里町国民健康保険特別会計予算 2 ～ 3 ページ参照	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	—	○	○	○	×	○
議 案 第 5 号	令和 2 年度九十九里町後期高齢者医療特別会計予算 2 ～ 3 ページ参照	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	—	○	○	○	×	○
議 案 第 6 号	令和 2 年度九十九里町介護保険特別会計予算 2 ～ 3 ページ参照	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	—	○	○	○	×	○
議 案 第 7 号	令和 2 年度九十九里町病院事業特別会計予算 2 ～ 3 ページ参照	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	—	○	○	○	×	○
議 案 第 8 号	令和 2 年度九十九里町農業集落排水事業特別会計予算 2 ～ 3 ページ参照	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	—	○	○	○	○	○
議 案 第 9 号	令和 2 年度九十九里町ガス事業会計予算 2 ～ 3 ページ参照	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	—	○	○	○	○	○
議 案 第10号	令和元年度九十九里町一般会計補正予算(第 8 号) 総務費、商工費などを増額、民生費、教育費などを減額し、総額62億1432万 1 千円とする	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	—	○	○	○	○	○
議 案 第11号	令和元年度九十九里町給食事業特別会計補正予算(第 2 号) 総務費、給食施設費などを減額し、総額 1 億4231万 6 千円とする	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	—	○	○	○	○	○
議 案 第12号	令和元年度九十九里町国民健康保険特別会計補正予算(第 2 号) 保険給付費などを増額、総務費を減額し、総額22億5648万 3 千円とする	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	—	○	○	○	○	○
議 案 第13号	令和元年度九十九里町後期高齢者医療特別会計補正予算(第 2 号) 後期高齢者医療広域連合納付金を増額、総務費を減額し、総額 2 億313万 5 千円とする	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	—	○	○	○	○	○
議 案 第14号	令和元年度九十九里町介護保険特別会計補正予算(第 3 号) 総務費、基金積立金などを増額し、総額16億4235万 3 千円とする	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	—	○	○	○	○	○
議 案 第15号	令和元年度九十九里町農業集落排水事業特別会計補正予算(第 4 号) 総務費を増額、事業費を減額し、総額 1 億5100万円とする	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	—	○	○	○	○	○
議 案 第16号	九十九里町私法上の債権の放棄に関する条例の制定 4 ページ参照	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	—	○	○	○	×	○
議 案 第17号	地方自治法等の一部を改正する法律の施行に伴う関係条例の整理に関する条例の制定 地方自治法の一部を改正する法律の施行に伴う関係条例(「九十九里町監査委員条例」および「九十九里町ガス事業の設置等に関する条例」)の一部改正	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	—	○	○	○	○	○

令和2年3月定例会

議案番号	上程された議案名	議席番号	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14
		議決結果	西村みほ	小川浩安	原田教光	鎌田貴俊	中村義則	古川徹	浅岡厚	荒木かすみ	内山菊敏	善塔道代	細田一男	佐久間一夫	谷川優子	古川明
議案第18号	地方公務員法及び地方自治法の一部を改正する法律の施行に伴う関係条例の整備に関する条例の制定 新たに創設される会計年度任用職員の服務の宣誓に関する規定を定めることによる関係する条例の一部改正	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	—	○	○	○	×	○
議案第19号	九十九里町議会議員の議員報酬等に関する条例の一部を改正する条例の制定 特別職の職員の給与に関する法律の一部を改正する法律の施行に伴う条例の一部改正	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	—	○	×	○	×	○
議案第20号	特別職の職員等の給与、旅費及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例の制定 特別職の職員の給与に関する法律の一部を改正する法律の施行に伴う条例の一部改正	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	—	○	×	○	○	○
議案第21号	九十九里町印鑑条例の一部を改正する条例の制定 成年被後見人等の権利の制限に係る措置の適正化等を図るための関係法律の整備に関する法律の施行に伴う条例の一部改正	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	—	○	○	○	○	○
議案第22号	九十九里町固定資産評価審査委員会条例の一部を改正する条例の制定 行政手続等における情報通信の技術の利用に関する法律の一部改正に伴う条例の一部改正	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	—	○	○	○	○	○
議案第23号	職員の給与に関する条例等の一部を改正する条例の制定 千葉県人事委員会に準じた給与改定を行う条例の一部改正	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	—	○	○	○	○	○
議案第24号	九十九里町放課後児童健全育成事業実施条例の一部を改正する条例の制定 4ページ参照	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	—	○	○	○	○	○
議案第25号	九十九里町農業集落排水処理施設の設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例の制定 令和元年10月消費税率の引き上げに伴う条例の一部改正	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	—	○	○	○	×	○
請願																
請願第1号	「デマンド乗合タクシー、循環バス」の運行を求める請願 4ページ参照	採 択	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—	○	欠	○	○

＜追加議案＞

町長提出議案																
議案第26号	令和元年度九十九里町一般会計補正予算(第9号) 民生費、教育費を増額し、総額62億8531万円とする	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	—	○	○	○	○	○
議案第27号	令和元年度九十九里町介護保険特別会計補正予算(第4号) 保険給付費、基金積立金を増額、地域支援事業費を減額し、総額16億8044万3千円とする	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	—	○	○	○	○	○
議案第28号	契約の締結 防災・安全社会資本整備交付金 龍宮橋補修工事	原案可決	○	○	○	○	○	○	—	○	—	○	×	○	○	○
議案第29号	副町長の選任につき議会の同意を求めること 新副町長に鈴木浩光氏を任命するもの	原案同意	○	○	○	○	○	○	○	○	—	○	○	○	×	○

賛成…○ 反対…× 欠席…欠

※議長(内山 菊敏議員)は採決に加わりません。

※ 議案第28号 「契約の締結(防災・安全社会資本整備交付金 龍宮橋補修工事)」…浅岡 厚議員は地方自治法第117条の規定により、退席のため採決に加わりません。

議会活動日誌

2020年1月～3月



1月	4日	九十九里町水産加工業協同組合新年会
	12日	九十九里町成人式
	13日	九十九里町消防出初式
	20日	例月出納検査
	24日	九十九里町中小企業資金融資運営委員会議
	27日	議会だより編集委員会
	28日	九十九里町観光協会通常総会
	29日	観光推進研修会
	30日	令和2年第1回千葉県後期高齢者医療広域連合議会全員協議会（千葉市）
	31日	令和2年度山武郡市議会議長会定期総会（東金市）
2月	2日	第19回水田三喜男旗争奪選抜高等学校剣道大会（東金市）
	4日	令和元年度真亀川・作田川改修期成同盟会合同視察研修会（茨城県常総市）
	7日	第3回定期監査（教育委員会事務局・社会福祉課・健康福祉課）
	10日	令和2年第1回東金市外三市町清掃組合議会定例会（東金市）
	13日	第1回九十九里町地域福祉計画策定委員会 シルバー人材センター事業運営委員会
	16日	片貝漁港津波対策における住民説明会
	17日	令和2年第1回千葉県後期高齢者医療広域連合議会定例会（千葉市）
	18日	令和元年度第3回千葉県町村議会議長会定例会及び第2回政務研究会（千葉市） 九十九里町ガス事業運営委員会
	19日	九十九里町総合計画審議会並びに総合戦略審議会
	20日	例月出納検査／令和2年第1回九十九里町地域水道企業団理事会（東金市） 第2回九十九里町子ども・子育て会議／山武郡市広域水道企業団議会協議会（東金市）
	21日	令和2年第1回山武郡市広域行政組合議会定例会（東金市）
	25日	議会運営委員会／議会全員協議会／議会だより編集委員会
	26日	第2回九十九里町学校給食センター運営委員会
	27日	第2回九十九里町の国民健康保険事業の運営に関する協議会
3月	4日	3月議会定例会（初日）
	5日	3月議会定例会（2日目）／議会改革推進特別委員会
	6日	3月議会定例会（3日目）
	9日	3月議会定例会（4日目）／議会全員協議会
	10日	総務経済常任委員会（新年度予算説明 企画財政課・農業委員会事務局・産業振興課）
	11日	総務経済常任委員会（新年度予算説明 総務課・ガス課・まちづくり課）
	13日	文教民生常任委員会（新年度予算説明 税務課・住民課・健康福祉課）
	16日	文教民生常任委員会（新年度予算説明 社会福祉課・教育委員会事務局） 九十九里町表彰審査委員会
	19日	3月議会定例会（5日目）
	24日	例月出納検査
	26日	山武郡市広域行政組合中央消防署九十九里分署新庁舎落成式／九十九里町介護保険運営協議会
	27日	九十九里町総合計画審議会
	30日	議会だより編集委員会



1/13 町消防出初式

編集後記

令和2年の始まりから予想もしなかった新型コロナウイルスの世界的流行という事態がおきました。命にも及ぶ大きな難問を何としても乗り越えなければならないと祈るような思いです。情報を共有し助け合って行きたいとの想いを強く致しました。（委員長 荒木 かすみ）

●議会だより編集委員会

委員長	荒木かすみ	副委員長	西村みほ
委員	谷川優子	細田一男	善塔道代
	鏑田貴俊	原田教光	小川浩安

6月定例会のお知らせ

6月定例会は6月2日(火)開催予定です。
詳しくは町のホームページをご覧ください。

九十九里町 議会定例会開催

検索

